

## 日本フォレンジック看護学会 第7回学術集会開催について（お礼）

拝啓 錦秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

この度は、日本フォレンジック看護学会 第7回学術集会に多大なご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。2020年8月29日（土）～9月30日（水）WEB開催学術集会には300名を超える参加があり、Webサイトには約28,500回（PV）の閲覧がありました。

このように盛況のうちに終了することができましたのも、これもひとえに皆様のご支援の賜とところより感謝申し上げます。

この度の学術集会は、「時の結集」であったように思えます。

- 1) 日本フォレンジック看護学会が「一般社団法人」となってはじめて開催された時
- 2) 日本ではじめてSANE-Jが誕生した時
- 3) はじめてWEB開催の学術集会となった時

ここに至るまでには、さまざまなチャレンジがありました。

それらを乗り越え、ここに結集し、成果を発表することができました。

フォレンジック看護は、今後、必ずや重要かつ必用不可欠な看護分野・領域として、ますます発展していくものと確信しております。

今後とも本学会へのご支援、ご協力のほど何卒よろしくお願い致します。

皆様のますますのご活躍とご発展を心よりお祈り申し上げます。



敬具

日本フォレンジック看護学会 第7回学術集会

大会長 李 節子

実行委員長 加納 尚美